

# 2016年 新年のごあいさつ



## 四国中央市長 篠原 実

「一步前へと  
進む年に」

新年、明けましておめでとう  
ございます。

市民の皆さま方には、常日頃より、四国中央市の発展に向け、ご支援とご尽力を賜りまして、深く感謝申し上げますとともに、新春を迎えられ、心新たに、本年の希望や夢、あるいは情熱を持たれていることとお慶び申し上げます。

さて、世界情勢は、シリア・トルコ国など、国内問題が即、国際問題となり、日本人には時として、感覚的に理解しがたい厳しい問題がありますが、一人の人間として、性善説、諸悪説に極端にふれることなく、しっかりととした防衛外交努力を政府には望むばかりであります。

そのような中、足もとを見れば、私も、任期の半ばを過ぎ、重要案件につきましても、夢をかたちではありませんが、今年は見えない形として、市民の皆さまに提示しなければならぬいと決意をいたしているところでございます。

また、私たちの財産でありま

す産業群を大事に守りながら、より事業者各位が、意欲を持って、経営努力が沸き立つような行政努力をしつかりとしなければならぬと、職員一同、肝に命じているところでございます。

市民の皆さまにおかれましては、今年一年、それぞれのご家庭、あるいは人生においても、たくさん

の喜怒哀楽があるかと思えますが、みんな少しずつ、力を合わせ、助け合い、本年が一步前に進む良い年でありますようご祈念申し上げます、新春のごあいさつとさせていただきます。

どうか今年一年、よろしくお  
願い申し上げます。



井原時三郎 作「舞」

新年あけましておめでとうござ  
います。

皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

顧みますと、昨年は、ラグビーワールドカップでの歴史的快挙、国産ジェット機の初飛行、2年続けての日本人のノーベル賞受賞などの明るい話題の一方、日本年金機構の個人情報流出、イスラム国問題など、不安な一面を感じる年でもありました。

さて、市議会では、市の意思決定を行う議決機関として、市民福祉の向上に努めております。

昨年は、本市の懸案事項である三島・川之江港の指定港化に対する意見書の国への送付、新庁舎建設に市民の声を反映するべく庁舎施設整備等調査特別委員会での調査を進めてまいりました。また、議員提案による初めての政策的条例でもある「四国中央市快適で美しいまちづくりの推進に関する条



## 四国中央市議会議長 荻田 清秀

「市民福祉の向上  
を目指して」

例」を制定しております。さらには、地方創生のため、特に当地域の強みを活かした地域産業の育成と、新たな成長産業につながる施策を強力に推進することを目的とした地域産業創生特別委員会を設置し、今後調査研究を進めてまいります。

このほかにも、さまざまな議会改革や啓発活動にも取り組んでおり、昨年は議会報告会を公民館単位で2回開催し、皆さまから市政への率直なご意見をいただいたほか、高校生議会を開催いたしました。また、議員の資質向上、議会の活性化を図ることを目的に、政務活動費の導入について現在検討を行っております。

今後私たちが市議会は、市民の代表として、その役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆さまにとりまして幸多き素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。